

## 議会ICT推進委員会 議事録

日時：令和7年10月14日（火）

午後3時15分

場所：議会会議室

○委員長（山田清一）

ただいまから議会ICT推進委員会を開催いたします。本日は、各委員が宿題として作成したInstagramの投稿案を持ち寄り、実際の画面を見ながら運用の方向性を協議いたします。

特に、リール動画における文字の有無や音楽の効果、そして「議会としての発信」に欠かせない配慮事項について、実証結果をもとに意見を交わしたいと思います。しばらく休憩します。

休憩 午後3時36分

再開 午後3時46分

○委員長（山田清一）

会議を再開します。休憩中の協議では、動画に文字を入れることで内容の理解度が飛躍的に高まることが確認されました。音については、公共機関の発信として無音の方が適切であるとの意見や、自衛隊の広報のような規律ある雰囲気作りには有効であるとの指摘もありましたが、まずは情報の伝わりやすさを最優先し、文字情報を主軸に据えた構成を基本といたします。

また、人物の映り込みについては非常に繊細な議論となりました。特定の議員ばかりが露出することへの懸念や、市民のプライバシー保護の観点から、撮影時には必ず許可を得ること、そして風景や施設を紹介する場合でも、背景にあるストーリーが伝わるよう文字で補足を行うことが重要であるとの認識を共有いたしました。

そのうえで、今後の継続的な運用に向けた新機軸として「半田市議会スマイルプロジェクト」の立ち上げを提案いたします。

これまでの議会発信は日程や視察報告といった硬い内容に偏りがちで、ターゲットである20代から40代の関心を引くのが困難でした。そこで、「笑顔」をキーワードに市民や地域のつながりを可視化することで、議会をより身近で温かい存在として再定義したいと考えております。

具体的には、市が主催・共催するイベント等に足を運び、そこで出会った市民の笑顔や活動の様子を、共通のハッシュタグ「#半田市議会スマイルプロジェクト」を付して発信いたします。これにより、単なる風景写真に議会の存在意義をリンクさせ、市民と議会の心理的距離を縮める広報展開を目指します。しばらく休憩します。

休憩 午後3時48分

再開 午後3時54分

○委員長（山田清一）

本日の結論として、まずは議員個人のアカウントを活用し、このプロジェクトの枠組みに沿った投稿を試行することといたします。共通の雛形（テンプレート）を用いることで統一感を出しつつ、各自が楽しみながら継続できる体制を整えます。

また、投稿時には「市議会の活動の一環として地域の魅力を紹介している」旨の注釈を入れ、市民の納得感を得られるよう配慮いたします。夜中に閃いたこの構想が、市民に届く血の通った広報の第一歩となることを期待しております。

協議題2「その他」についてを議題とします。委員から何かご意見があればお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、以上をもちまして、本日の委員会を終了いたします。

散会 午後3時56分